

主題：キリストを経験し、享受し、表現する

メッセージ 65

啓示録において (14)

小羊・神は都の中にある御座におられる

聖書：啓 4:2-3. 22:1-5. 21:23. エゼキエル 1:22, 26-28

I. 小羊・神は都の中にある御座におられます——啓4:2-3. 22:1-5. 21:23：

- A. 「神と小羊の御座」は、神と小羊の両方に対する一つ御座があることを見せており、神と小羊が一、すなわち、小羊・神、贖う神、贖い主なる神であることを見せています—— 22:1. 4:2-3。
- B. 永遠において、御座におられる神はわたしたちの贖う神です。その御座から命の水の川が流れ出て、わたしたちを供給し、満足させます。
- C. このことは、どのように三一の神、すなわち、神、小羊、命の水によって象徴されるその霊が、彼の頭首権（御座の権威において暗示されている）の下でご自身を彼の贖われた者の中へと分与して、永遠と至るかを描写しています。

II. 御座はわたしたちのクリスチャン生活の中心です：

- A. わたしたちの日常生活、わたしたちの家庭生活、わたしたちの結婚生活、わたしたちの仕事の生活において、わたしたちの召会生活において、中心は神の御座でなければなりません。万物は彼の頭首権に服従すべきです。
- B. 毎朝起きた後、わたしたちは言う必要があります、「主よ、わたしがあなたを主とする新しい日のゆえにあなたに感謝します。わたしは一日中あなたの頭首権の下に服従します。主よ、わたしの生活の中にあなたの御座を据えてください。わたしの存在の中心にあなたの御座を据えてください。主よ、わたしの一日全体をわたしの日常生活と共にあなたの御座の下にもたらしめます」。わたしたちは毎朝そのような祈りを三一の神にささげるなら、その瞬間から内側に流れる生ける水を持ちます。
- C. わたしたちの経験において、わたしたちは三一の神に服従して、彼をわたしたちのかしらとするときはいつでも、内側で流れを享受します。計画される神と共に、贖う小羊と共に、今やすべてを含む、手順を経た、命を与える霊と共に川は流れます。
- D. 彼の頭首権の下で、わたしたちは命の供給と命の道と共に命の流れを享受します。命の流れの中でわたしたちは彼に仕え、彼を見て、彼と共に王として支配します—— 22:2-5。

III. エゼキエル書第1章は、わたしたちの霊的な経験における最高の点が明るい空とその上にある御座を持つことであるということを啓示しています。この点に到達することは、わたしたちがあらゆることにおいて神に首位を得ていただき、彼の権威と行政に完全に服従することを意味します——22, 26節：

- A. 生き物の頭の上にある霊的な空は水晶のように明るく、畏るべき水晶の大きな大空のようです。さらに、この空は広がっており、水晶のように安定しており、変わることはありません—— 22 節。

B. そのような状況の中で、わたしたちと神との間には何もなく、わたしたちの互いの間にも何もありません。わたしたちは主と、また互いに徹底的で、明るい交わりを持ちます。

C. これは神と人に対して何のともがめもない、純粋な良心を維持することを必要とします。わたしたちの空の物語は、わたしたちの良心の物語です——使徒 24:16。

D. 御座はキリストの支配する臨在です：

1. 主の臨在は常にご自身の御座と共にあります。主の御座は第三の天と、わたしたちの霊の中の両方にあります——啓 4:2-3. ヘブル 4:16. 参照、Ⅱテモテ 4:22：

a. 天にある御座に座しているキリストはまた（ローマ 8:34）、今やわたしたちの中に（10 節）、すなわちわたしたちの霊の中にもおられ（Ⅱテモテ 4:22）、そこには天の門があります。

b. 天の門であるベテル、すなわち、神の家また神の住まいにおいて、キリストは地を天にもたらし、天を地にもたすはしごです——創 28:12-17. ヨハネ 1:51。

c. 今日わたしたちの霊は神の住まいの場所であるので、今やそれは天の門であり、そこでキリストは地上の人々であるわたしたちを天に結び付け、天をわたしたちにもたすはしごです。

d. このゆえに、わたしたちは霊に戻るときはいつでも、天のはしごとしてのキリストを通して、天の門から入り、天にある恵みの御座に触れます。

2. 水晶のように明るい大空の上にある御座は、わたしたちがクリスチャン生活と召会生活において明るい空を持つときはいつも、御座の統治の下にいることを示します。召会における権威は明るい空の上にある御座です。

3. 御座は、神がわたしたちを支配するためだけでなく、神が彼の永遠の定められた御旨を達成するためでもあります。わたしたちが霊的な生活において御座を持つなら、神はわたしたちを支配するだけでなく、わたしたちの中で、わたしたちをもって、わたしたちを通して、彼の定められた御旨を完成します——ローマ 5:17, 21. 参照、マタイ 28:18-20。

4. 御座にはサファイア石の外観があります。サファイア石は青色であり、キリストの支配する臨在の天的な状況、状態、雰囲気を表徴します——出 24:10。

IV. エゼキエル第1章は、御座にいる方は人のように見えるが、彼にはエホバの栄光の外観があることを啓示しています。それは、御座に座している方が、神と人の両方であることを示しています。これは、神・人イエス・キリスト、神と人のミングリングです——26, 28節：

A. イエス・キリストは神全体であり、肉体と成って人と成りました。彼は人の性質を持ち、人として生活し、死に、復活し、昇天しました。今や御座にいる方として、彼はなおも人の子です——ヨハネ 1:1, 14. 6:62. 使徒 7:56, 59-60。

B. ですから、主イエスの昇天の後、御座に人がいたのです。千年期と新しい天と新しい地において永遠にわたって、なおも御座に人がいるでしょう——マタイ 19:28. 啓 22:1, 3。

C. 神と人との関係における神の奥義的な意図は、ご自身を人とミングリングし、こうして人と同じになり、人を神格においてではなく命、性質、表現において神と同じ

にすることです。人が神のかたち創造されたのは、神を表現し、神のために支配するためでした——創 1:26-28. 参照、イザヤ 14:12-14 :

1. 御座にいる方と四つの生き物がいずれも人の外観を持っていることは、地上の四つの生き物が、御座にいる方の表現であることを示します。この表現が人性における神の現れです——エゼキエル 1:5. I テモテ 3:15-16。
2. 天の神はご自身を人の中へと造り込むことによって、彼の表現のために地上の人を得ることを願われます。さらに、神の意図は、人の上で働いて、人が御座にいるようになることです——エペソ 3:16-21. 啓 3:21. 5:10. 20:4. 22:5. マタイ 19:28。
3. 主イエスは開拓者、先駆者として、道を切り開いて栄光の中へと入り、御座に座しました。そしてわたしたち、彼の多くの兄弟たちは、今や彼に従っています——Heb. 2:6-12. 啓 3:21. 22:5。

V. エゼキエル第1章は、御座にいる人の外観には二つの面があると言っています。彼の腰から上にはこはく金の外観があり、彼の腰から下には火の外観があります——27節 :

- A. こはく金は、発光する金属、金と銀の混合物です。金は神の性質を表徴し、銀は贖いを表徴します。こはく金は、金と銀の要素から成り、小羊・神、すなわち贖う神を表徴します——4節。
- B. 人の腰から頭までの上の部分は、感覚の部分であり、人の性質と個性を表徴します。性質と個性によれば、御座の上の主イエスにはこはく金の外観があり、贖う神を表徴します。
- C. 人の体の下の部分は行動のためです。腰から下の火の外観は、行動における主の光景を表徴し、神の燃やし聖別する力があります。
- D. 主はわたしたちに臨むとき、火のように来て照らし、探し、燃やします。そして火を通して、彼はわたしたちのこはく金となり、わたしたちは贖う神の輝く表現で満たされます。
- E. 焼き尽くす火としての主によって、すべての消極的な事物がわたしたちから焼き尽くされた後、こはく金、すなわち贖う神がわたしたちの中に残ります。

VI. エゼキエル第1章は、御座に座している人の周りの輝きとしての虹があると言っています。それは、御座にいる主の周りの光輝また栄光を表徴しています——28節. 啓4:3 :

- A. ノアの時代、雲の中の虹はしるしであって、神が信実であり、人とあらゆる生き物との彼の契約を守り、決して再び人類を洪水で滅ぼさないことを表明しました——創 9:13。
- B. 虹は三原色、すなわち赤、黄、青の組み合わせから生み出されるものと考えられます。赤は火の色であり、神の聖を指しています。黄はこはく金の色であり、神の栄光を表徴します。青はサファイアの御座の色であり、神の義（詩 89:14）を表徴します：
 1. 神の義、聖、栄光は三つの神聖な属性であり、罪人を神に近づけないようにします——創 3:24。
 2. しかしながら、キリストが来て、十字架上で死に、神の義、聖、栄光の要求を満

たし、復活させられました。彼は今やわたしたちの義、聖、栄光です—— I コリント 1:30。

3. わたしたち信者は今やキリストの中にあるので、神の目に、義、聖、栄光としてのキリストの外観を帯びています。これは虹の外観であり、神の信実を証しし、わたしたち墮落した者を容赦し救い、罪人に対する彼の裁きから免れさせます。
4. 新エルサレムの都の土台には虹の外観があり（啓 21:19-20）、その中でわたしたち、救われた者の集大成は虹となり、神の義、聖、栄光の輝きを映し出し、わたしたちの神が義で信実であることを永遠に証しします。
5. エゼキエル第 1 章で描写されているように、クリスチャン生活と召会生活はどのような虹において終結します。その時、神の永遠のご計画は完成されているでしょう。